

2008年度シャレットワークショップin山口県宇部市

## 育つまち、宇部

市街地内集合住宅街区の提案

### 0.はじめに

山口県宇部市琴芝駅南西に広がる住宅街において道路や公共施設を手がかりに新規のマスタープランを提案する。

現在都心部で掲げられている「花と緑と彫刻の街-宇部-」といった概念を住宅街まで浸透させることで郊外では体験不可能であろう生活像を提示し、住民の郊外流出の抑制や住宅街の活性化を狙った。

### 1.概要

- ・街路がうけおう役割をしっかりと分担することで様々な人たちが安心して過ごせるような構図を作り出す。

- ・敷地割りによってひとつひとつの住宅が独立してしまっている現状に対して住民同士の係わり合いが密接になるような集合住宅モデルを提示する。

- ・町での生活に必要な不可欠な道を軸に街路樹を用いた「緑のネットワーク」を提案し、歩行空間を潤すとともに、街区ごとに分断されつつある住民間の動線やコミュニティを紡いでいく。

- ・今まで一方的に町に設置されてきた彫刻の選定や設置に関して地域住民が積極的に介入する仕組みを提案することで、単なるアートイベントから、宇部らしさあふれるものへと変えていく。

